

本製品はEIAJコードカラーに対応しています。

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

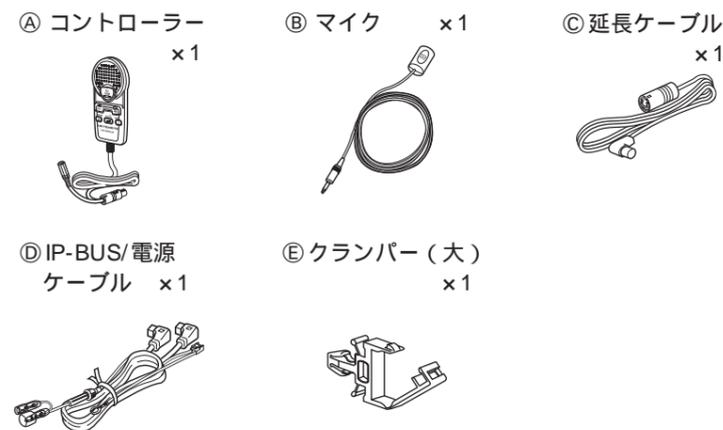
販売店様へ
接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

パイオニア株式会社
〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

© パイオニア株式会社 1999
< 99D00F0A01 > < CRA2706-A/N >

接続 1 接続部品を確認する

接続部品



接続 2 接続の前に知ってほしいこと

接続上のご注意

本機と他の製品では同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。本機と他の製品とを接続される場合、それぞれの製品に付属の取付説明書をよくお読みになり、同じ働きのコードどうしを接続してください。

接続のポイント

IP-BUSの接続について

IP-BUS端子とIP-BUSケーブルは、同じ色どうしを接続してください。(コネクターの接続部分が色分けされています。)

組み合わせた製品の説明書もご覧ください

組み合わせた製品の詳しい接続のしかたは、それぞれの説明書を参照して、正しく接続してください。

電源配線キットを別売しています

システム全体の消費電流が大きくなる場合は、バッテリーから直接電源をとることをおすすめします。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

コネクターの着脱のしかた

コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。

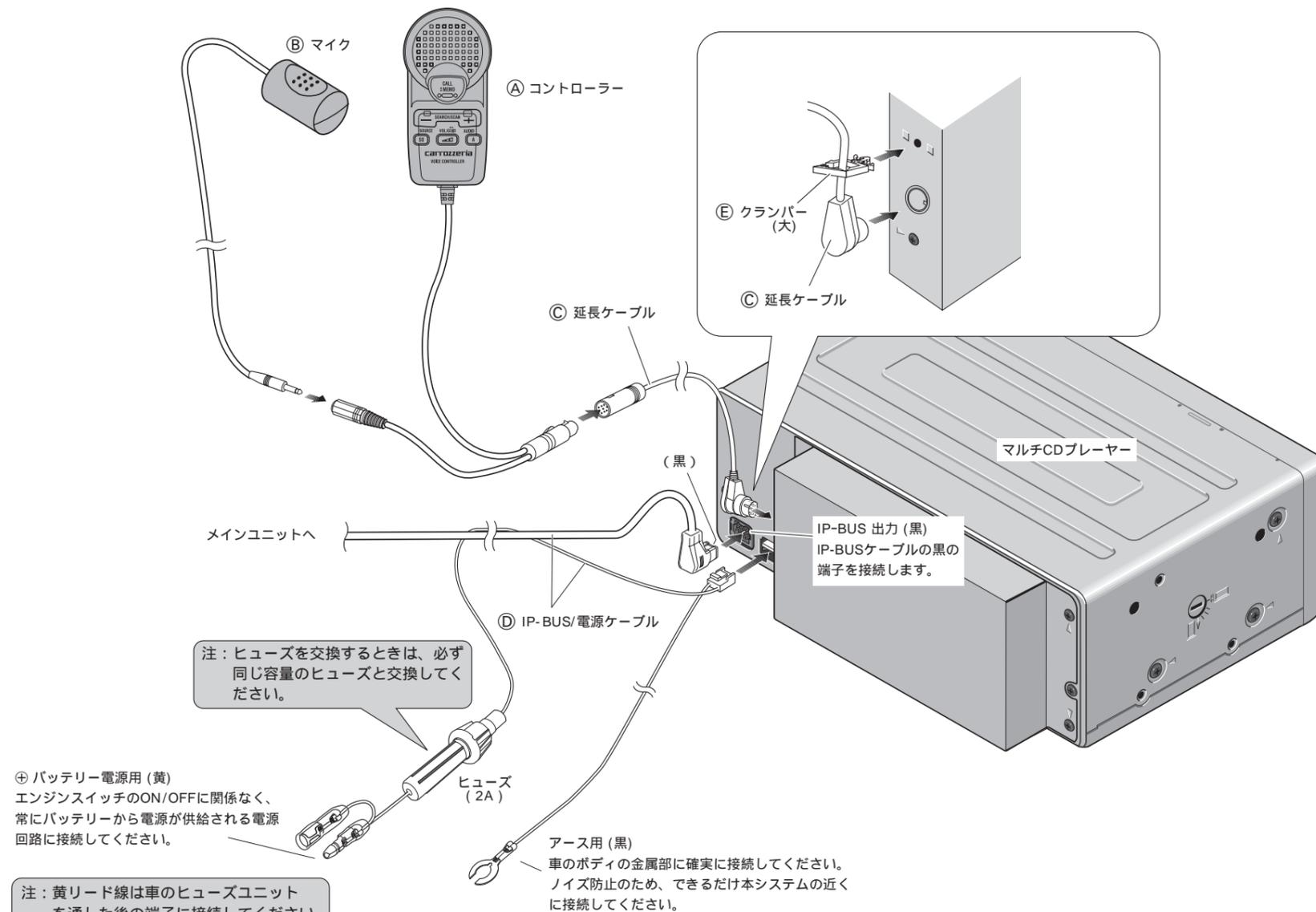


メモ

本機は、バッテリー交換や電源コードを外したときなど、長時間電源が供給されない状態が続いても常温で24時間以内であれば、CDタイトルやプログラムプレイの設定、音声で登録した内容は保持されます。

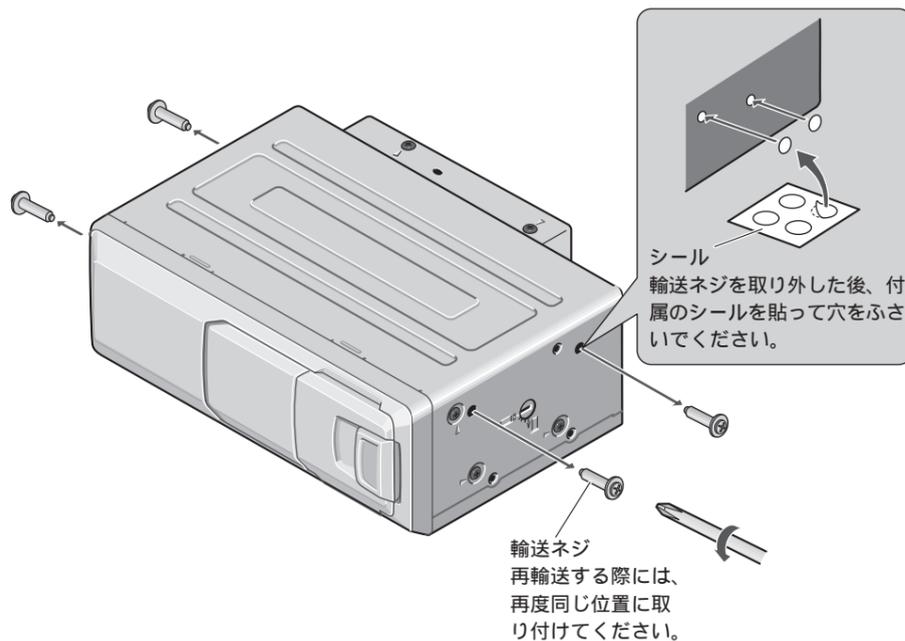
接続 3 接続する

——詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください——



輸送ネジの取り外し

輸送中、セットを保護するために輸送ネジが取り付けられています。取り付けの作業を行う前に必ず輸送ネジを取り外してください。取り外した後は、付属のシールを貼って穴をふさいでください。取り外した輸送ネジは再輸送する際に使用します。付属の袋に入れ保管しておいてください。



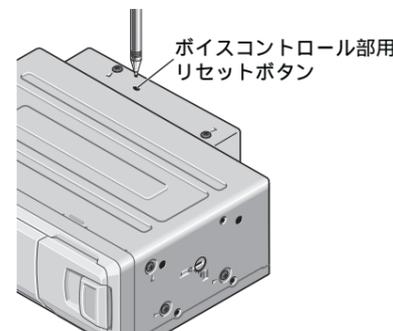
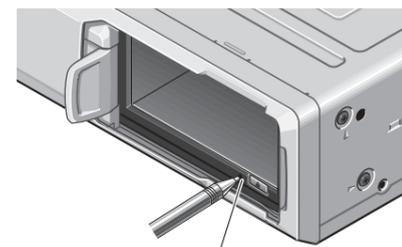
接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本システムが正常に動作することを確認してください。

1 接続・取り付けをもう一度確認する

確認
接続・取り付けに誤りがないか、各コネクターは確実に接続されているか、もう一度、目で見ても確認してください。

2 リセットボタンを押す

(取扱説明書)



3 車のエンジンをかける



4 本システムの動作を確認する

(取扱説明書)

5 取り外した車の部品を元通り取り付ける

本システムが正常に動作することを確認したら、取り外した車の部品を元通りに取り付けてください。

正常に動作しなかった場合は、まず最初に“こんなメッセージが表示されたら” (取扱説明書) をお読みください。

メモ

物理的にリセットボタンが押せない場所に取り付ける場合は、本体を固定する前にリセットボタンを押してください。リセットボタンは本機の配線が確実にされていることを確認後、バッテリーを接続してから押してください。

取り付け上のご注意

次のような場所には絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。

* ダッシュボードやリアートレイの上のように直射日光の当たる場所。

* ヒーターの吹き出し口の近く。

ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けしないでください。

平らな面に取り付けてください。平らな面以外に取り付けると、外れたり故障の原因となります。

マルチCDプレーヤーは、しっかりと固定できる場所を選んで取り付けてください。スペアボードやハッチバックのリアートレイなど、車の振動で動く場所には絶対に取り付けしないでください。音飛びの原因となります。

取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本システムが正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

粘着テープを貼り付ける前に

マジックテープや両面テープを貼り付けるところは、汚れをふきとってください。

マルチCDプレーヤーの取付方法について

マルチCDプレーヤーの取付方法は、状況に応じて下記の3種類から選ぶことができます。

ドリルで穴を開けない取り付けかた

車に加工することなく取り付けが行えます。両面テープで固定するため、両面テープの寿命ではがれる可能性があります。

ドリルで穴を開ける取り付けかた(つり下げ型)

車やリアートレイなどつり下げる場所の加工が必要です。ネジで取り付けるので、しっかりと固定されます。

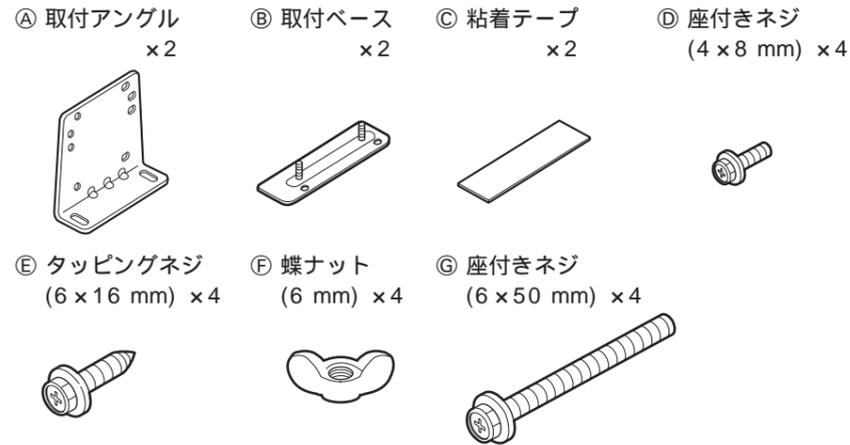
ドリルで穴を開ける取り付けかた(置き型)

車や取り付けボードなど設置場所の加工が必要です。ネジで取り付けるので、しっかりと固定されます。

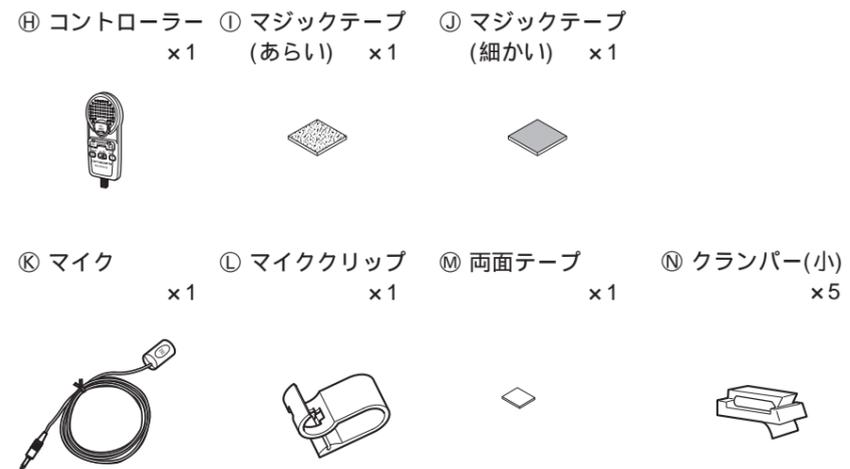
取付方法は、裏ページをご覧ください。

取付 2 取付部品を確認する

マルチCDプレーヤー取付部品



コントローラー/マイク取付部品

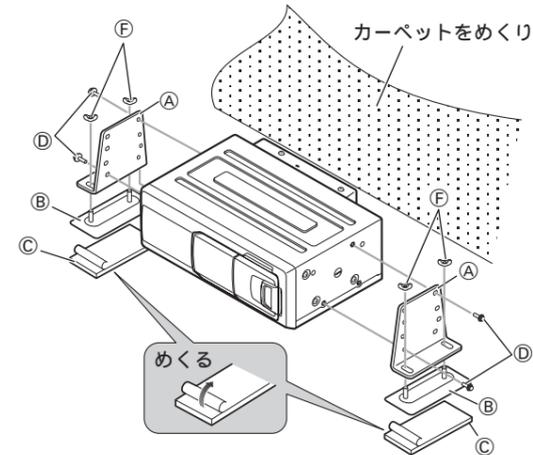


取付 4 マルチCDプレーヤーを取り付ける

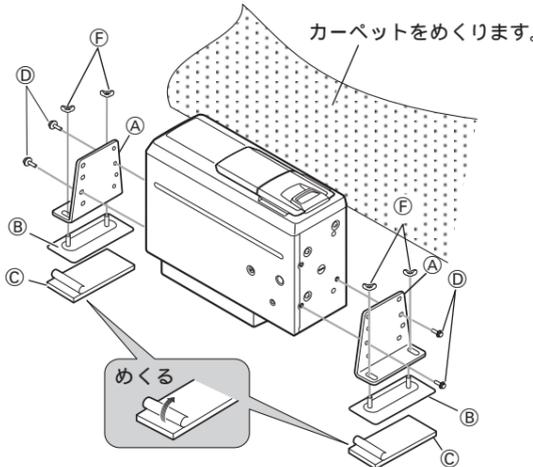
ドリルで穴を開けずに取り付ける

1

横置きの場合

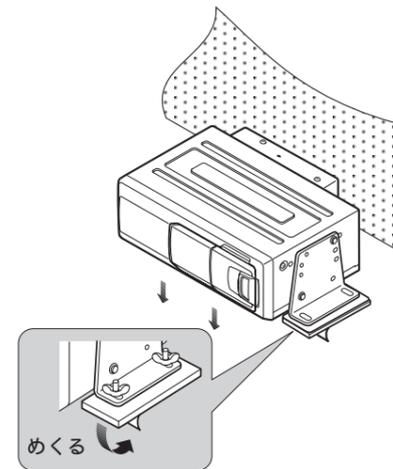


縦置きの場合

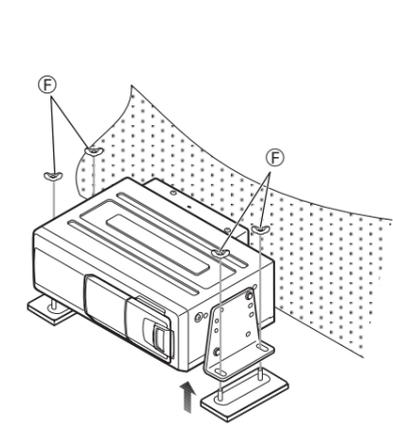


2

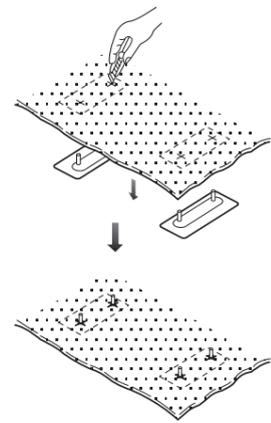
次からの手順は横置きも縦置きも同じです。



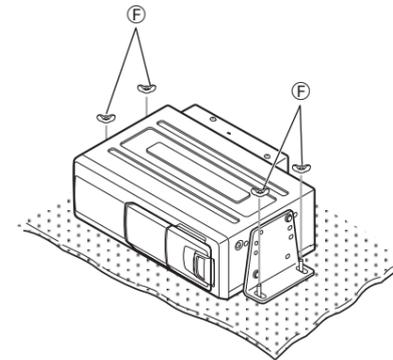
3



4



5



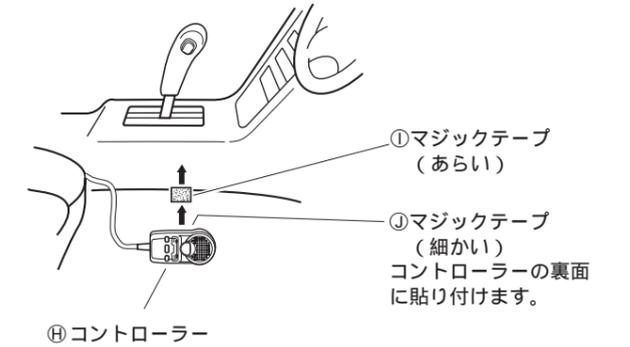
取付 5 コントローラーを取り付ける

コントローラーの取り付け

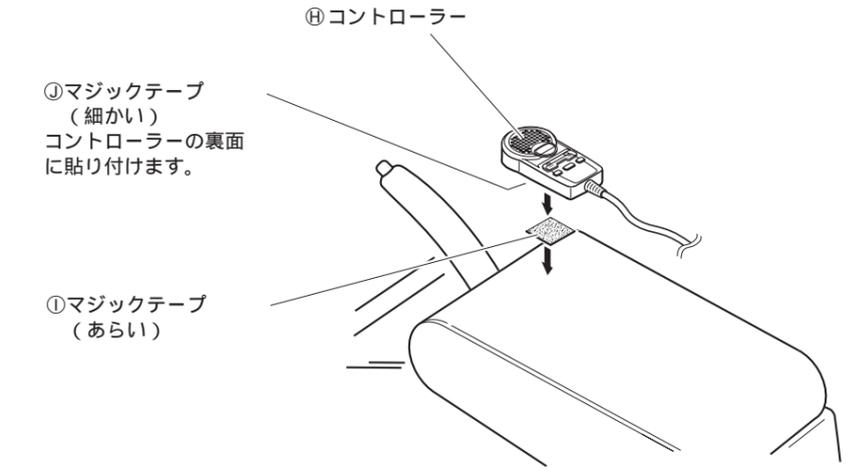
コントローラーは、運転席から操作し易く、また安全な場所に取り付けてください。

直射日光の当たるダッシュボードの上には、絶対に取り付けないでください。高温により故障する恐れがあります。

シフトレバーの脇に取り付ける場合

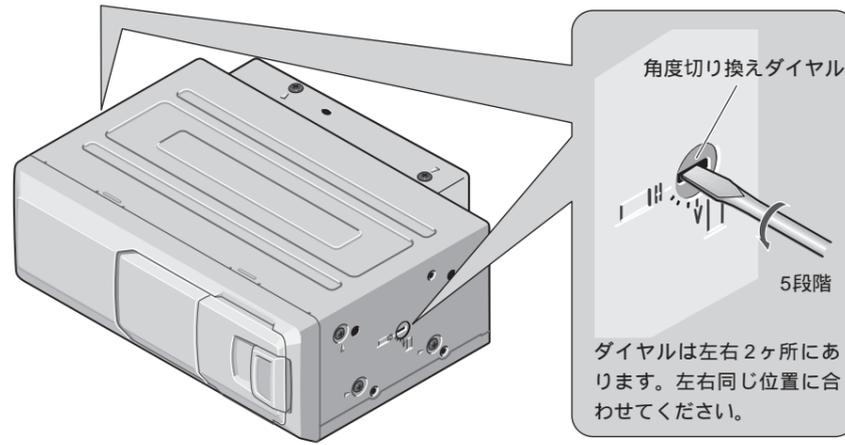
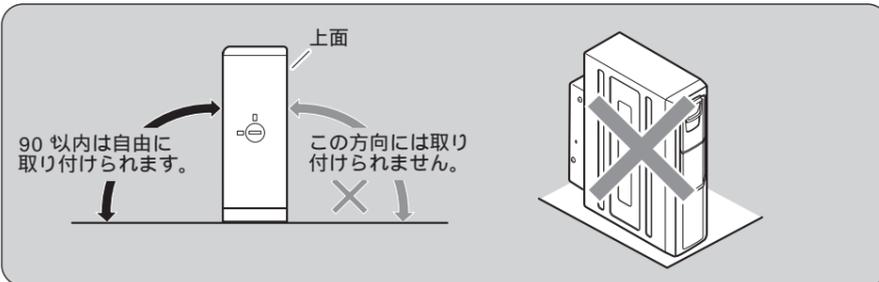


コンソールボックスのフタに取り付ける場合

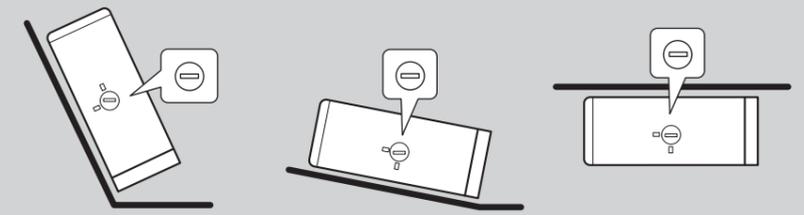


取付 3 マルチCDプレーヤーの取付角度について

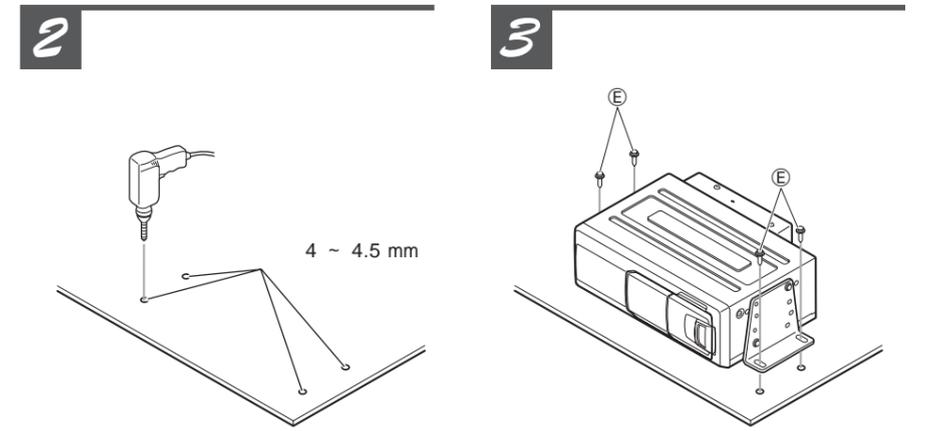
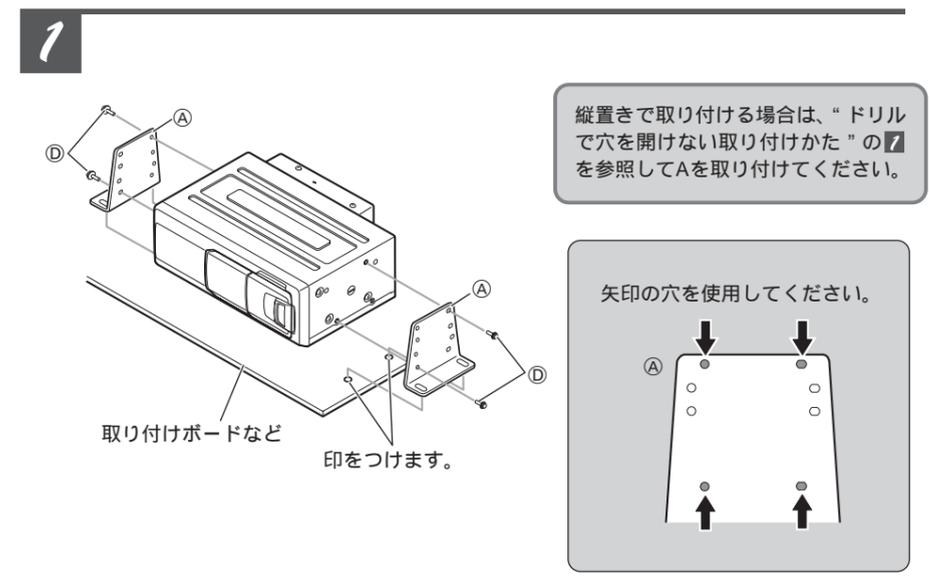
角度切り換えダイヤル



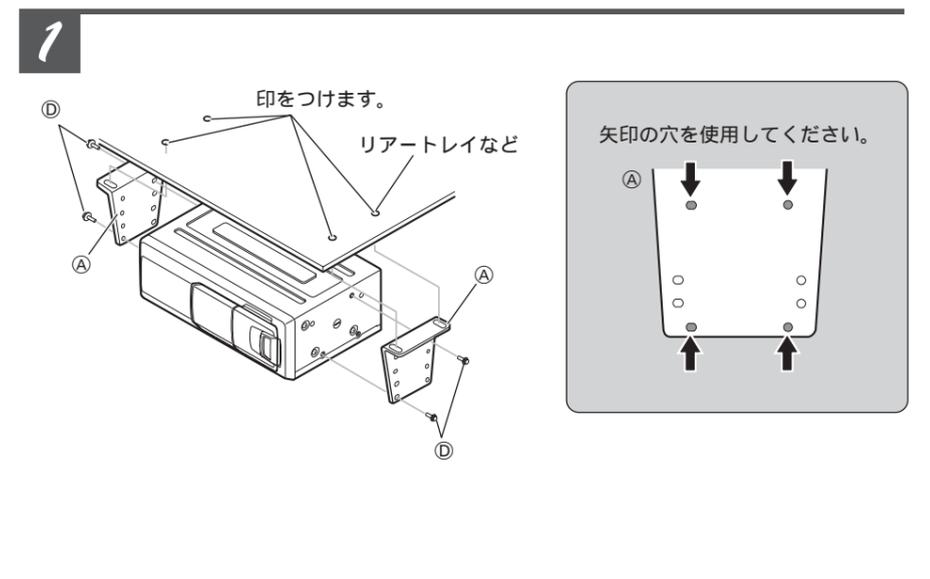
角度切り換えダイヤルの角度
マルチCDプレーヤーを取り付けたときに、角度切り換えダイヤルが地面に対して水平方向に近い位置に合わせてください。



ドリルで穴を開けて取り付ける (置き型)



ドリルで穴を開けて取り付ける (つり下げ型)



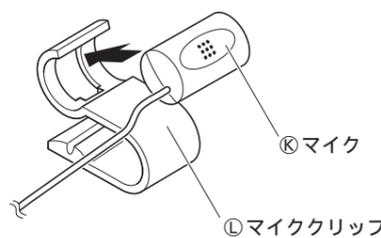
取付 6 マイクを取り付ける

マイクの取り付け

マイクはドライバーの声をなるべく拾いやすい向きや距離で取り付けください。

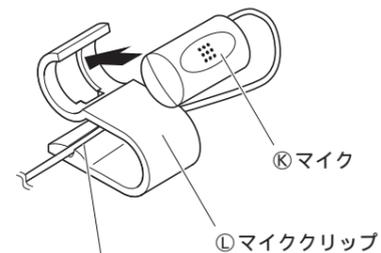
サンバイザーに取り付ける場合

1 マイククリップにマイクを取り付ける



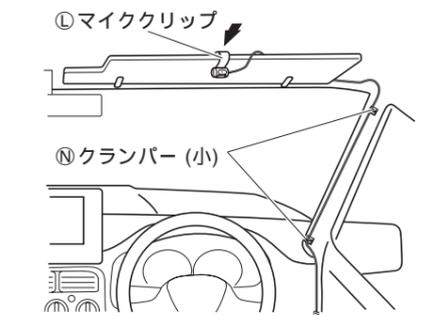
ステアリングコラムに取り付ける場合

1 マイククリップにマイクを取り付ける



2 サンバイザーにマイククリップを取り付ける

(サンバイザーを上げた状態で取り付けます。サンバイザーを下げると正しく認識できません)



2 ステアリングコラムにマイククリップを取り付ける

